

株主の皆さまへ

第160期事業概況

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで



信濃川(新潟市)



北陸瓦斯株式会社

株主の皆さまへ

平素は格別のご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社では第160期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の決算を終えましたので、ここに第160期の事業概況をご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、緩やかな持ち直し基調ではありましたものの、依然として続く厳しい雇用情勢等による個人消費への影響もあり、景気は足踏み状態で推移いたしました。

ガス業界におきましては、他熱源との競合が激化しており、特に家庭用市場におけるオール電化攻勢により、事業環境は大変厳しいものとなっております。

こうした情勢下にあります、当社は総力をあげて都市ガスの普及拡大、事業基盤の強化および保安の確保に取り組んでまいりました。

部門別業績ならびに収支の状況につきましては、3頁以降に記載のとおりであります。当期の期末配当金につきましては、財政状態、業績を勘案のうえ、普通株式1株につき7円とさせていただきます。

次に会社が対処すべき課題について申し上げます。

日本経済の先行きにつきましては、東日本大震災の影響や雇用情勢の悪化等により景気が下振れするリスクが残っております。

このような状況のなか、当社は経営全般にわたるさらなる効率化を進めるとともに、「ガスのある暮らしの素晴らしさ」を「ウイズガス」というコンセプトワードにこめて広く訴求し、お客さまとのコミュニケーション促進に努め、お客さまから信頼され選択していただける企業を目指してまいります。

また、環境意識の高まりを受けた「低炭素社会の実現」に貢献するため、高効率給湯器・エコジョーズへの取替促進、エコウィルの拡販、家庭用燃料電池エネファームの販売開始、太陽光とのダブル発電など環境に優しいガスシステム機器の普及に努めてまいります。

そのため、従来から進めております「フェイス・トゥ・フェイス訪問」の一層の推進を図り、あらゆる

機会をとらえてガスに関する最新情報をすべてのお客さまに積極的にPRしてまいります。

保安強化の面では、お客さまから安心してガスをご使用いただくため、すべてのバーナーに安全センサーが搭載された「Siセンサーコンロ」など安全型ガス機器の普及促進やねずみ铸铁管、白ガス管などの経年ガス管取替を継続的かつ積極的に推進してまいります。災害対策としては、新潟地区において運用を開始しております地震時緊急遮断システムの構築を、長岡・三条地区においても引き続き進めるなど保安の確保に努めてまいります。

加えて、当社が持続的な成長を遂げるための中長期的な課題につきましても取り組むとともに、企業活動のあらゆる場面において、企業倫理の向上、法令遵守の徹底を図り、社会的責任を確実に果たしてまいります。

株主の皆さまには、なにとぞ当社の現状をご賢察くださいます。今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 23 年 6 月

取締役社長

敦 井 榮 一



業績の概況

〈ガス販売〉

当期末のお客さま件数は、期中に805件増加して、前期比0.2%増の359,754件となりました。

ガス販売量は、前期比5.9%増の337,315千 m^3 となりました。用途別では、家庭用ガス販売量は、春先や冬期の低気温の影響により給湯・暖房需要が増加したことから、前期比2.4%増の155,106千 m^3 となりました。業務用（商業用、工業用、その他用）ガス販売量は、春先や冬期の低気温の影響に加え、夏期の高気温の影響による空調需要の増加により、前期比9.1%増の182,209千 m^3 となりました。

ガス売上高につきましては、前期比9.7%増の327億61百万円となりました。

〈ガス工事〉

受注工事収益につきましては、戸建住宅の着工減・大規模マンションの竣工減等により、前期比16.2%減の9億63百万円となりました。

〈ガス機器〉

器具販売収益につきましては、業務用空調ガス機器および家庭用ガス機器の取替等が増加したことから、前期比0.7%増の27億63百万円となりました。

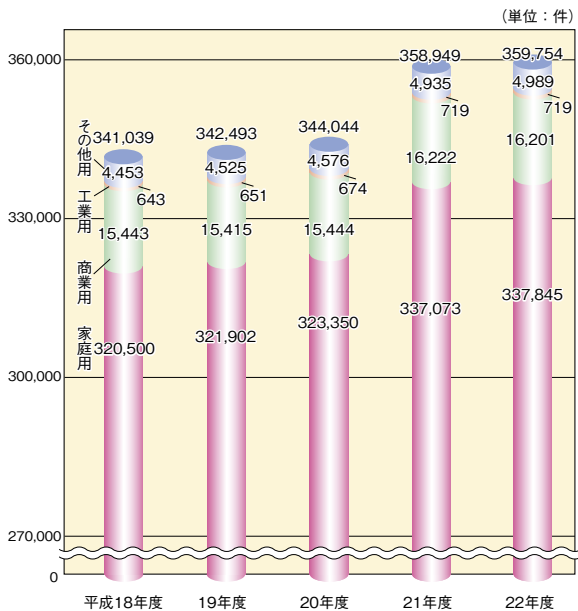
〈総売上高および収支の状況〉

当期の総売上高は、前期比8.0%増の364億99百万円となりました。

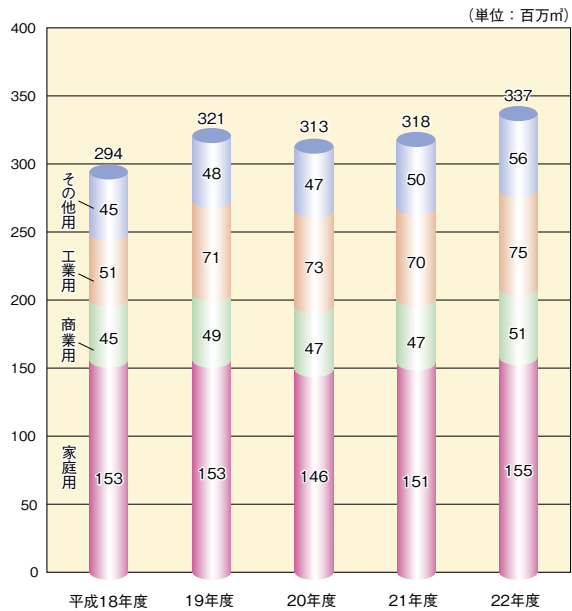
費用面につきましては、ガス販売量増加等に伴う原料費、「13Aガス」への熱量変更費用および長岡市ガス事業譲受けに伴う減価償却費等の増加があったことから、経営全般にわたり経費の削減に努めましたが、前期比6.8%増の352億29百万円となりました。

この結果、営業外収益および営業外費用を加えた経常利益は前期比6.1%増の14億23百万円、当期純利益は前期比6.9%増の9億7百万円となりました。

■お客さま件数

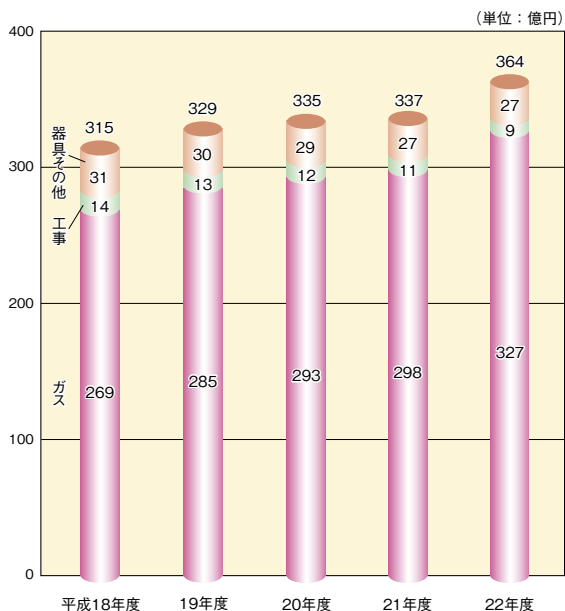


■ガス販売量

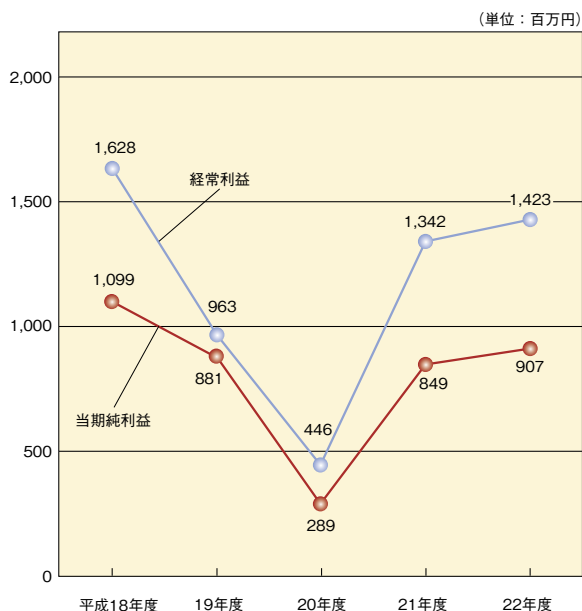


(注) 過去に遡って1m当たり45.0メガジュールに換算して表示しております。

■総売上高



■経常利益・当期純利益



計算書類

貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	当期末 (H23.3.31)	前期末 (H22.3.31)	負債の部	当期末 (H23.3.31)	前期末 (H22.3.31)
固 定 資 産	39,443	40,953	固 定 負 債	7,390	8,403
有 形 固 定 資 産	35,028	35,898	長 期 借 入 金	5,672	6,691
製 造 設 備	6,704	548	繰 延 税 金 負 債	296	202
供 給 設 備	26,975	33,004	退 職 給 付 引 当 金	296	512
業 務 設 備	1,017	1,062	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	353	328
建 設 仮 勘 定	331	1,283	ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	771	667
無 形 固 定 資 産	2,107	2,605	流 動 負 債	6,892	6,799
鉱 業 権	0	0	1年以内に期限到来の固定負債	1,018	1,123
の れ ん	1,732	1,825	買 掛 金	2,273	2,203
ソ フ ト ウ ェ ア	-	644	未 払 金	1,042	948
そ の 他 無 形 固 定 資 産	375	134	未 払 費 用	928	1,028
投 資 そ の 他 の 資 産	2,307	2,449	未 払 法 人 税 等	536	460
投 資 有 価 証 券	1,731	1,860	前 受 金	350	355
関 係 会 社 投 資	310	311	預 り 金	21	21
出 資 金	0	0	関 係 会 社 短 期 債 務	708	644
長 期 前 払 費 用	187	194	役 員 賞 与 引 当 金	12	12
そ の 他 投 資	82	119	負 債 合 計	14,282	15,202
貸 倒 引 当 金	△5	△35	純 資 産 の 部	当 期 末 (H23.3.31)	前 期 末 (H22.3.31)
流 動 資 産	5,804	5,031	株 主 資 本	32,603	32,031
現 金 及 び 預 金	1,113	1,253	資 本 金	2,400	2,400
受 取 手 形	115	72	資 本 金	2,400	2,400
売 掛 金	2,840	2,534	資 本 剰 余 金	21	21
関 係 会 社 売 掛 金	11	9	資 本 準 備 金	21	21
未 収 入 金	223	450	利 益 剰 余 金	30,196	29,624
有 価 証 券	799	-	利 益 準 備 金	600	600
製 品	63	55	そ の 他 利 益 剰 余 金	29,596	29,024
原 料	20	5	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	133	146
貯 蔵 品	238	284	別 途 積 立 金	26,100	26,100
前 払 費 用	-	0	繰 越 利 益 剰 余 金	3,362	2,778
関 係 会 社 短 期 債 権	41	35	自 己 株 式	△14	△14
繰 延 税 金 資 産	313	297	自 己 株 式	△14	△14
そ の 他 流 動 資 産	44	51	評 価 ・ 換 算 差 額 等	641	758
貸 倒 引 当 金	△19	△18	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	641	758
繰 延 資 産	2,279	2,007	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	641	758
開 発 費	2,279	2,007	純 資 産 合 計	33,245	32,789
資 産 合 計	47,527	47,992	負 債 純 資 産 合 計	47,527	47,992

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

費用	当期 (H22.4~H23.3)	前期 (H21.4~H22.3)
売上原価	17,116	15,121
期首たな卸高	55	51
当期製品製造原価	9,299	4,895
当期製品仕入高	7,883	10,262
当期製品自家使用高	57	31
期末たな卸高	63	55
(売上総利益)	(15,645)	(14,752)
供給販売費	12,365	11,821
一般管理費	2,149	2,244
(事業利益)	(1,130)	(686)
営業雑費用	3,598	3,812
受注工事費用	970	1,141
器具販売費用	2,628	2,671
(営業利益)	(1,270)	(782)
営業外費用	117	100
支払利息	104	89
投資有価証券評価損	12	-
雑支出	-	10
経常利益	1,423	1,342
税引前当期純利益	1,423	1,342
法人税等	373	333
法人税等調整額	143	160
当期純利益	907	849
合計	36,770	34,442

収益	当期 (H22.4~H23.3)	前期 (H21.4~H22.3)
製品売上	32,761	29,874
ガス売上	32,761	29,874
営業雑収益	3,737	3,908
受注工事収益	963	1,149
器具販売収益	2,763	2,743
その他営業雑収益	11	14
営業外収益	270	659
受取利息	0	0
有価証券利息	0	-
受取配当金	49	52
導管修理補償料	30	466
受取賃貸料	67	67
投資有価証券受贈益	56	-
雑収入	65	72
合計	36,770	34,442

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結計算書類

連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	当期末 (H23.3.31)	前期末 (H22.3.31)	負債の部	当期末 (H23.3.31)	前期末 (H22.3.31)
固 定 資 産	45,295	46,884	固 定 負 債	9,266	10,691
有 形 固 定 資 産	39,269	40,278	長 期 借 入 金	6,835	8,219
製 造 設 備	6,704	548	繰 延 税 金 負 債	297	202
供 給 設 備	29,979	36,134	退 職 給 付 引 当 金	349	763
業 務 設 備	1,257	1,301	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	490	481
そ の 他 の 設 備	978	995	ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	922	830
建 設 仮 勘 定	350	1,298	そ の 他 固 定 負 債	371	193
無 形 固 定 資 産	2,160	2,649	流 動 負 債	8,581	8,165
の れ ん	1,732	1,825	1年以内に期限到来の固定負債	1,392	1,498
そ の 他 無 形 固 定 資 産	428	823	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	3,035	2,837
投 資 そ の 他 の 資 産	3,865	3,957	未 払 法 人 税 等	743	552
投 資 有 価 証 券	2,583	2,828	役 員 賞 与 引 当 金	15	15
繰 延 税 金 資 産	496	508	そ の 他 流 動 負 債	3,393	3,260
そ の 他 投 資	794	660	負 債 合 計	17,848	18,857
貸 倒 引 当 金	△8	△39	純 資 産 の 部	当 期 末 (H23.3.31)	前 期 末 (H22.3.31)
流 動 資 産	10,273	9,001	株 主 資 本	37,306	36,379
現 金 及 び 預 金	3,910	3,840	資 本 金	2,400	2,400
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	4,067	3,560	資 本 剰 余 金	21	21
有 価 証 券	1,200	199	利 益 剰 余 金	34,899	33,972
貯 蔵 品	269	322	自 己 株 式	△14	△14
未 成 工 事 支 出 金	—	69	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	643	757
繰 延 税 金 資 産	369	336	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	643	757
そ の 他 流 動 資 産	488	701	少 数 株 主 持 分	2,020	1,867
貸 倒 引 当 金	△32	△29	純 資 産 合 計	39,970	39,004
繰 延 資 産	2,249	1,975	負 債 純 資 産 合 計	57,818	57,861
開 発 費	2,249	1,975			
資 産 合 計	57,818	57,861			

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

費用	当期 (H22.4~H23.3)	前期 (H21.4~H22.3)
売上原価	26,442	25,151
(売上総利益)	(18,347)	(17,464)
供給販売費及び一般管理費	16,419	16,073
供給販売費	13,657	13,266
一般管理費	2,761	2,807
(営業利益)	(1,927)	(1,391)
営業外費用	142	136
支払利息	122	111
その他	19	25
経常利益	2,186	2,104
特別損失	-	53
退職給付制度改定損	-	53
税金等調整前当期純利益	2,186	2,050
法人税、住民税及び事業税	619	484
法人税等調整額	136	303
少数株主損益調整前当期純利益	1,430	-
少数株主利益(減算)	167	137
当期純利益	1,262	1,125
合計	45,191	43,466

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

収益	当期 (H22.4~H23.3)	前期 (H21.4~H22.3)
売上高	44,790	42,616
営業外収益	400	849
受取利息	14	16
受取配当金	42	43
負ののれん償却額	51	-
導管修理補償料	59	602
受取賃貸料	52	49
投資有価証券受贈益	56	-
その他	123	136
合計	45,191	43,466

■連結子会社（5社）

北陸天然瓦斯興業(株)、北陸ガスエンジニアリング(株)、
北陸ガスリビングサービス(株)、蒲原瓦斯(株)、北栄建設(株)

■熱量変更作業無事故で完了

作業期間としては3年間、準備期間も含めると4年半に渡る13Aガスへの熱量変更作業は、平成23年1月24日をもって無事故で完了いたしました。

13Aガスへの熱量変更により、現在販売されている機器をはじめ、今後開発・普及が見込まれる機器も含めてお客さまの幅広い選択が可能となります。

当社は13Aガスへの熱量変更を完了し、「新たな炎で未来を拓く」一步を踏み出しました。



業務用レンジの調整は、5口レンジのすべての古いノズルを取り外し、13Aガス用のノズルに交換しました。



ガスヒーボンの試運転状況をパソコンで確認し、その後排ガス測定等を行いました。



平成23年1月24日熱量変更作業完了式を開催し、お客さま件数35万件、作業を実施した器具の総台数104万台の熱量変更作業の無事完了を報告いたしました。



■東日本大震災における当社の対応

平成 23 年 3 月 11 日に発生した我が国観測史上最大規模の地震は、その後の大津波や原発事故により甚大な被害をもたらしました。

当社においては設備等への被害はありませんでしたが、震源地に近い仙台市ガス局に甚大な被害が発生したことから、日本ガス協会の応援要請を受け、修繕隊・開栓隊を編成し派遣いたしました。



ガス管に溜まった水を抜き取る作業やガスの漏えい検査を繰り返し行い、仙台市内の都市ガス早期復旧に努めました。

ウィズガス

～快適な暮らしのそばに～

～家を建てるなら、リフォームするなら、ぜひ最新のガス機器をオススメします。

最新のガス機器はパワフルでしかも省エネもしっかりやってくれるから

環境にも家計にも優しい生活をお届けします。～



家庭用燃料電池コージェネレーションシステム

ENE・FARM

エネファーム

これからは家庭で
エネルギーをつくり出す、
家庭用燃料電池システム
「エネファーム」

エネファームとは「エネルギー」と「ファーム＝農場」の造語です。水と大地から農作物をつくるように、水素と酸素から電気と熱をつくる燃料電池。自分のエネルギーは自分でつくるといふ、これからのエネルギーの考え方をファームという世界観で表現しています。

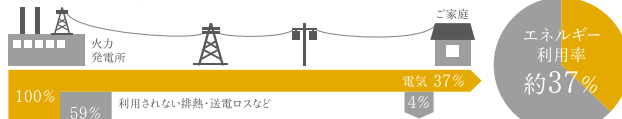


お家で電気を
作りましょう。



ご家庭に届くエネルギー利用率

◎従来のシステムによる発電 [1次エネルギー(石炭・石油・天然ガスなど)]



◎マイホーム発電 [1次エネルギー(天然ガス)]



※HHV(高位発熱量)基準により算出 ※出典:エネルギーの使用の合理化に関する法律

大切なのは、エネルギーの無駄を抑えること。

ダブル
W発電  **or** **ENE・FARM** × **SOLAR** 太陽光発電

エコウィル
ENE・FARM
エネファーム

「ガス発電・給湯暖房システム」

ECO W WILL



or

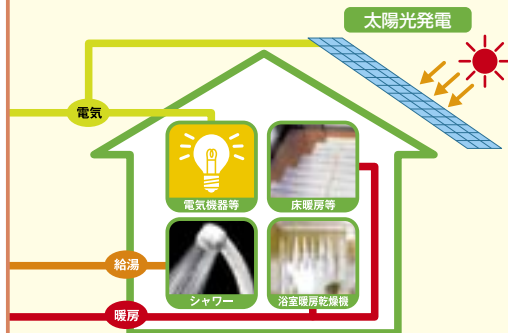
「家庭用燃料電池」

ENE・FARM



天と地の恵みを生かしたW発電で、
エネルギーを効率良く使う住宅へ…

「エネファーム」or「エコウィル」と「太陽光発電」の組み合わせで、地球環境にも家計にも優しい暮らしを実現します。



ガス料金も割安に

家中でご使用になる
ガスがお安くなる

「湯〜たるエコプラン」が
ご利用いただけます。

おトク! 湯〜たるエコプラン

W発電でさらに快適

太陽光発電との
組み合わせで、
さらに環境に優しく、
快適になります。

おトク! ECO W WILL × SOLAR

おトク! ENE・FARM × SOLAR

ウィズガス
～快適な暮らしのそばに～



すべての人に安心・便利なガスコンロ

エスアイ

全口センサー搭載

Si センサーコンロ

お料理をおいしく作るコツのひとつが火加減。ガスの炎のチカラで鍋全体を包むから、強火で一気に炒めたり、超とろ火でじっくり煮込んだりとどんなお料理にも大活躍！全口Siセンサー搭載で火力と調理時間を自在にコントロールできるから、難しい焼きものもお手のもの。鍋底の温度も正確に検知して「ついうっかり」の危険からお客さまの安全を見守ります。

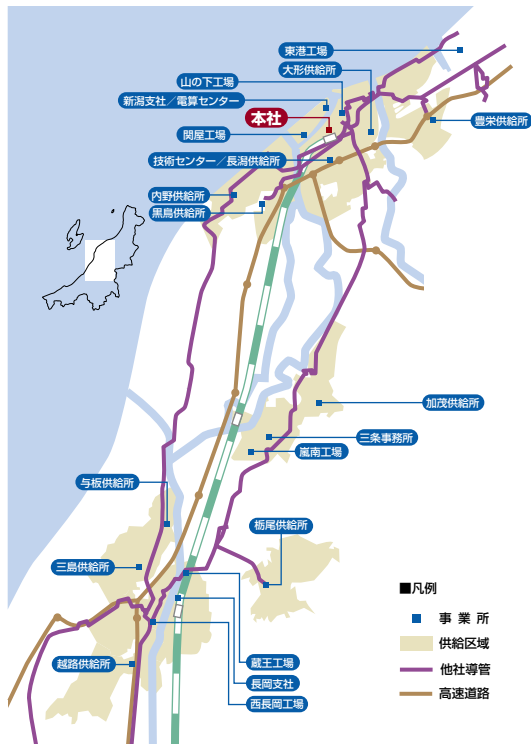
会社の概要 (平成23年3月31日現在)

設立	大正2年6月2日
資本金	24 億円
発行可能株式総数	96,000 千株
発行済株式の総数	48,000 千株
株主数	2,819 名
主要な事業内容	1. 都市ガスの製造、供給および販売 2. ガス受注工事の施工 3. ガス機器の販売
従業員数	372 名

■事業所

本社	新潟市中央区東大通一丁目2番23号
新潟支社	新潟市中央区附船町一丁目4401番地
長岡支社	長岡市西神田町二丁目1番地2
三条事務所	三条市北中1番8号

■事業所、工場等および供給区域



■取締役および監査役

(平成23年6月29日現在)

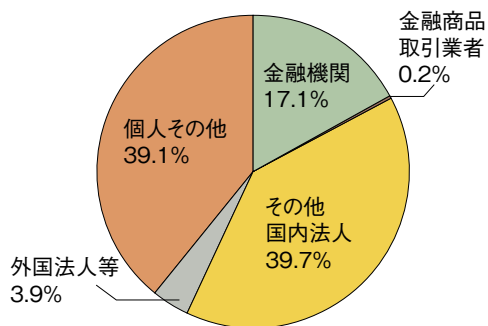
取締役社長	敦井 榮 一
常務取締役	今井 眞 哉
常務取締役	平松 健 二
取締役	佐藤 雄 三
取締役	今井 康 晴
取締役	岩崎 孝 秋
取締役	小林 宏 一
取締役	小島 国 人
取締役	敦井 一 友
常勤監査役	谷 県 一
監査役	杉野 良 介
監査役	鶴巻 克 恕
監査役	安達 孝 志

株式の状況 (平成23年3月31日現在)

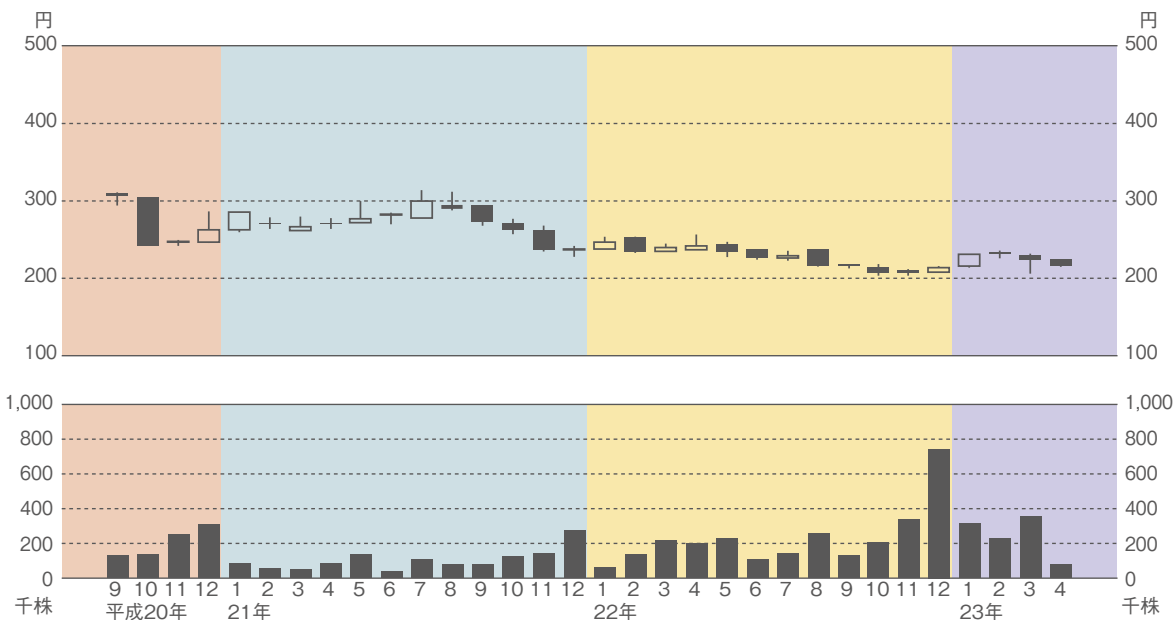
大株主

株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
敦井産業株式会社	5,075	10.57
財団法人北陸瓦斯奨学会	3,477	7.24
新潟ヒューム管株式会社	2,618	5.45
財団法人敦井奨学会	2,258	4.70
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(管理信託口・79211)	1,607	3.34
ビービーエイチフォーフィデリティ ロープライズストックファンド	1,600	3.33
第一生命保険株式会社	1,570	3.27
株式会社第四銀行	1,371	2.85
三条信用金庫	1,182	2.46
敦井 一友	840	1.75

所有者別株式分布状況



株価および出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月中	
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
単元株式数	1,000株	
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社	

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
お問い合わせ先	口座を開設されている証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行 全国本支店 みずほインベスターズ証券 全国本支店
ご注意	未払配当金のみ、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。	
	支払明細発行については「特別口座の場合」のお問い合わせ先までご連絡ください。	単元未満株式の買取・買増以外の売買は出来ません。

公告方法

当社のホームページ(<http://www.hokurikugas.co.jp>)に掲載します。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所 東京証券取引所

証券コード 9537

〈上場株式配当等の支払いに関する通知書について〉

租税特別措置法の規定に基づき、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書をお送りすることとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、平成24年の確定申告の添付書類としてご使用ください。

なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、平成24年の確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。



北陸瓦斯株式会社

新潟市中央区東大通一丁目2番23号

TEL 025-245-2211

<http://www.hokurikugas.co.jp>

